

お酒の学校 神田和泉屋学園

2013年12月

「神田和泉屋学園」の目的は、自分のお酒を自分で選べる人を育てることです。お酒の製造工程を中心にした講義と利き酒実技が主な内容です。アル中学アル高校の講師は神田和泉屋店主の横田。内容はどうみても中学、話は世界のお酒に飛ぶこともあって「アルコール中学」略して「アル中」としました。

1987年4月に第1期が開講され、一クラス12名程度の小さな教室ですが、東京教室卒業生は1977人。2013年10月現在、第54期（在校生24名）が開講中。その間にアル中学卒業生からの要望で「アル高校」が1988年4月に開講され、卒業生は1192名。現在第50期（在校生24名）が開講中。「アル高校日本酒科」を卒業し「神田和泉屋学園同窓会」に入会すると「アル大学（卒業生689名、現在休講中）」「ドイツワイン科（卒業生460名、在校生第31期13名）」に進学できます。

教室は神田和泉屋の4階「酒さろん」。残念ながらエレベーターはありません。時々小型犬トイプードルが教室にいます。冬季には「修学旅行」として酒蔵への酒造り見学があります。

神田和泉屋学園は一般消費者の方だけを対象に開講されますので、**業界関係者（メーカー、流通）と飲食店の方は入学できません**。また教室の雰囲気に影響が出ますのでグループでの同一組への入学はご遠慮いただいています。各クラス定員12名。アル中学終了後は、そのままアル高校へと進学、約一年で日本酒科を卒業となります。



入学は毎年4月と10月。受付は開講の3ヶ月前から。申込手続きはご本人のみができ、神田和泉屋店頭で受け付けます。同時に入学金をお納めください。入学許可者には後日手続きの案内が送られます。アル中学は、月1回全5回で修了です。先着順申込受付。

2014年04月開講のアル中学第55期の申込受付は1月6日より。

アル中学終了後はアル高校第52期に進学となります。



10月現在第50期を開講中 さらに詳しく勉強されたい方には高校への進学があります。原則としてアル中学卒業生はそのままの曜日のクラスに進学となります。月1回、計5回で修了です。空席があった時は進学していないアル中学卒業生、アル高校卒業生も再入学可。

神田和泉屋学園同窓会



同窓会行事としては、冬季の酒蔵泊まり込みの酒造り体験（同窓会オリジナル清酒「自画自賛」の製造）、酒文化講演会、酒蔵訪問、酒蔵での「呑切り行事」参加研修、懇親のための「さろん会」などがあります。また毎年5月に開催の同窓会総会の折りに「神田和泉屋学園利き酒大会」が催され、上位入賞者と連続好成績者には、授与審査会の推薦を経て、日本酒を守る防人として「神田和泉屋利き酒師」の認定書（2013年12月現在111名が取得）が授与されます。



101-0052 東京都千代田区神田小川町2-8

TEL 03-3294-0201 Fax 03-3294-0227

E-mail gakuen@kanda-izumiya.com

HP <http://www.kanda-izumiya.com>

上記ホームページで学園の様子などがご覧いただけます

Kanda-Izumiyu Gakuen



神田和泉屋学園

Since 1987